

令和6年第12回東海市教育委員会定例会議事録

1 開催日時 令和6年12月13日（金）
開会 午後2時
閉会 午後2時28分

2 開催場所 603会議室

3 出席者
教 育 長 鈴 村 俊 二
委 員 村 上 直 人
委 員 久 野 友 士
委 員 石 川 真理子
委 員 木 村 敏 幸
委 員 堀ノ口 香 織

4 欠席委員 なし

5 委員以外の出席者 なし

6 説明のため出席した者
教育部長 小 島 久 和
教育委員会次長兼スポーツ課長 鈴 木 俊 毅
芸術劇場館長兼芸術総監督 安 江 正 也
学校教育課長 桜 井 正 志
学校教育課統括主幹 加 古 尚 毅
学校教育課主任指導主事 明 壁 啓 純
学校教育課指導主事 池 田 森太郎
学校教育課指導主事 加 藤 雅 尚
教員研修センター所長 和 田 英 也
教員研修センター指導主事 是 枝 享 子
給食センター所長 正 城 彰 一
社会教育課長 永 井 伸 明
社会教育課統括主幹 佐々木 三千代
新創造交流施設建設室長 栞 原 知 里
中央図書館長 内 山 香 織
芸術劇場管理課長 中 島 達 也
文化芸術課長 阿 部 吉 晋

7 会議書記
学校教育課統括主任 神 野 敬 士
学校教育課主任 岡 田 直 美

8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人

な し

10 協議概要

教育長（鈴木 俊二）

ただいまから、令和6年第12回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

これより会議に入ります。

教育長（鈴木 俊二）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。

令和6年第11回定例会の議事録についてお諮りいたします。

本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（鈴木 俊二）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（鈴木 俊二）

令和6年第3回市議会定例会について報告させていただきます。一般質問の答弁要旨は、教育委員あてに、先に送付させていただきましたとおりでございます。

9月10日、25日に文教厚生委員会が行われました。それぞれの主な質疑応答を御報告します。

9月10日につきまして、「議案第57号 令和6年度東海市一般会計補正予算（第2号）」では、債務負担行為における東海市創造の杜交流館指定管理料の2億7,012万円の積算根拠はどのようなか、との質問があり、指定管理料には人件費、事務費などがあり、人件費については令和7年度3,436万円、8年度3,498万円、9年度3,498万円で、内訳としては管理責任者、事務員及び映像ホールの管理運営者等となる。事務費については令和7・8・9年度ともに896万円であり、内訳としては、事務消耗品、施設案内の印刷、Wi-Fiの使用料などを積算したものである、と答弁しました。

続いて、9月25日につきまして、「認定第1号 令和5年度東海市一般会計歳入歳出決算認定について」では、小学校トイレ洋式化整備事業について、令和5年度の小学校トイレ洋式化の増加率はどのようなか。また、令和5年度末及び直近の小学校トイレ洋式化率はどのようなか、との質問があり、令和5年度末の洋式

化率としては60.5%となり、令和4年度末が40.2%のため、20.3%の増加率となる。また、直近の洋式化率としては今年度、高学年分を完了したため、全体で74.9%となる、と答弁しました。

次に、中央図書館維持補修事業及び横須賀図書館維持補修事業の内容はどのような、という質問があり、中央図書館維持補修事業については、昨年度は閉架書庫の照明器具の取替修繕、誘導灯、児童室照明の取替修繕、網戸の張替修繕等が主なものである。横須賀図書館維持補修事業については、図書館の西側外のガラス面に落書きが増えたため、フィルムで張り替えをしたガラス修繕とパネルシャッターの故障による修繕の二つが主な修繕内容となっているものである、と答弁しました。

議案につきましては、教育委員会関係のものは全て原案通り可決及び認定されました。以上、報告いたします。

教育長（鈴木 俊二）

ほかに報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（鈴木 俊二）

これより、報告に対する質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

日程第3、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(5)について、担当課長等から順に報告を求めます。

社会教育課長、教育委員会次長兼スポーツ課長

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3番委員（石川 真理子）

東海ハーフマラソン2024の結果について、選手等が芸術劇場等の写真を撮る姿が見られ、市のPRにもなる良いイベントだと感じた。今後も市のPR等を行ってほしい。

教育委員会次長兼スポーツ課長（鈴木 俊毅）

現在、選手及び従事者からのアンケートを行っております。

今までのアンケートの傾向ですと、選手からは、駅が近く、施設も非常にきれいで温かく、ボランティアの声掛けや応援も含め非常に高い評価をいただいています。

また、55周年記念事業のゲストランナーとして、箱根駅伝でご活躍された神野大地選手を招待し、ランナーと一緒に走っていただいたり、ゴールで出迎えていた

だいたり、写真を撮ったりして交流を深めていただき、大変好評だったと感じております。

2 番委員（久野 友士）

東海ハーフマラソン 2024 の結果について、今年度は 55 周年記念事業で定員を増やしたが、来年度以降の定員はどのようなか。

教育委員会次長兼スポーツ課長（鈴木 俊毅）

今年度は 55 周年記念事業で、ハーフの部の定員を 3,000 人から 3,500 人へ、全体では 5,000 人から 5,500 人へ増やして開催しました。現在、各従事者へアンケートを行って問題点の洗い出しを行っておりますが、現時点では定員を増やしたことによって大きな問題点があったという声は聞こえておりません。正式な定員等につきましては、来年度の実行委員会を開催し、決定となりますが、来年度も今年度と同様の定員で開催できるのではないかと考えております。

4 番委員（木村 敏幸）

発見！わが町探検隊の聚楽園大仏めぐりの結果について、昨年度の方が参加人数が多かったが、来年度以降はコース含めどのように考えているか。

社会教育課長（永井 伸明）

発見！わが町探検隊は、当初は年 1 回毎年地区を変えて実施していましたが、令和 3 年 2 月に聚楽園大仏の文化財指定されたことにより、市民へ周知を図っていくため、令和 3 年度からは毎年大仏を中心としたコースを追加して実施してきました。参加者が限られてきたこともあり、子ども達にもっと参加してほしいため、今までは大仏近辺の渡内小学校、名和小学校、平洲小学校へ、チラシを配布していましたが、今後は配布範囲を広げて募集していきたいと考えております。また、コースについても大仏を中心に工夫していきたいと考えております。

教育長（鈴木 俊二）

他にないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

続いて、(6)から(8)について、担当課長等から順に報告を求めます。

文化芸術課長、学校教育課指導主事、教育委員会次長兼スポーツ課長
（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3 番委員（石川 真理子）

教育支援委員会について、審議結果を受けて迷われている保護者はどのくらいいるか。

学校教育課指導主事（加藤 雅尚）

教育支援委員会の審議に諮る前から、通常の学級と特別支援学級で考えが揺らいでいる保護者は数名おりました。審議結果をアドバイスの一つとして伝えさせていただきましたが、その上でもう一度考えさせてほしいという保護者は、今年度だと3件でございます。

4 番委員（木村 敏幸）

子ども芸能発表会の実施について、23組の参加ですが、申し込みはこれ以上だったのか。また、これ以上の場合、オーディション等はあったのか。

文化芸術課長（阿部 吉晋）

今回は申し込みがあったすべての団体に参加していただいております。

教育長（鈴木 俊二）

他にないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

(9)のその他について、何かありますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和6年第12回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。

